

令和 5 年度経営発達支援事業評価報告書

令和 6 年 4 月 18 日

経営発達支援事業評価委員会

委員長 田畑一佳



評価実施概要	私たちは、以下の要綱で愛荘町商工会令和 5 年度経営発達支援計画の実施状況について事務局より報告を受けて評価を実施しました。 日時：令和 6 年 4 月 18 日（木）10:00～11:00 場所：愛荘町商工会 会議室 出席者：日本政策金融公庫彦根支店富森正喜支店長、愛荘町産業政策監北川三津夫、愛荘町商工会岡部透副会長、中小企業診断士田畑一佳	
評価点数	項目	評点
	3－1. 地域の経済動向調査に関すること	B
	3－2. 需要動向調査に関すること	A
	4. 経営状況の分析に関すること	B
	5. 事業計画策定支援に関すること	A
	6. 事業計画策定後の実施支援に関すること	C
	7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	B
評価内容	・職員数が計画よりも 1 名減のなかで、可能な限り対応いただいたことは大いに評価できます。特に事業計画策定支援を頑張っていたことに職員の皆様の努力に敬意を表します。 ・ただ、残念ながら、事業計画策定後の実施支援に関しては、フォローアップ件数や売上や利益の増加に関する数値目標が未達となっております。 ・これは、物価の上昇や人件費の高騰などの社会情勢も大いに絡んでおり、致し方ない点もあると認識していますが、やはり事業者様に成果を出していただくことが商工会の成果であり、その点を認識しながら、令和 6 年度の事業を実施いただきますようお願いします。	
今後の事業実施について	・令和 6 年度に向けて事業そのものの見直しは特に必要ないと判断しますが、その中身に関しては、以下の点を考慮いただきますようお願いいたします。 1) 事業計画策定後の実施支援に関しては、単年度に縛られることなく、過去の年度で事業計画を策定した事業者様の事後支援に関してもしっかりと実施いただき、その数値を報告いただくようお願いします。この数値が令和 3 年度から始めた本事業の本来の成果となります。しっかりと支援をお願いします。 2) 新型コロナが 5 類に移行したこともあり、経済動向調査を改めて実施いただき、そこからどのような支援を実施すべきか戦略を立ててください。経済動向調査は RESAS に限らなくてもよいと判断しています。 3) 目標達成できていない箇所がいくつか散見されますが、それらの項目に対して、次年度にどのようにフォローアップしていくのか、その点を報告書で明確に示すよう PDCA サイクルを回す努力をお願いします。 4) まちゼミのあり方も今後検討をお願いします。 商工会の皆様にはとても期待しています。頑張ってください。	

